

基本的な機能	整備事業の方向性	これまでの議論にみる基本的な考え方	検討事項	これまでの議論から想定される諸室
--------	----------	-------------------	------	------------------

鑑賞	①多くの市民が鑑賞を通して感動や興奮を得、文化の醸成やまちの活性化に寄与する	多様な催しに対応した機能や規模の選択肢と、集客と収支のバランスに考慮する	【3-1】 ホールの個数とそれぞれの位置付け・席数	【メインホール】 市民の利用や興行、コンベンションに対応可能な現実的な規模 席数 1,500席程度 *根拠データ提示 多様な演目に対応できるホール形式 演目に応じた付帯空間 舞台の視距離や区分使用に対応した客席の構成 様々な公演に耐え得る音響性能 ユニバーサルシートの設置
			【3-3】 公演に対応したホワイエ・オープンスペースの機能や規模と配置	【サブホール】 市民の多様な日常利用に対応可能な規模 多様な演目や活動に対応できるホール形式と客席の設置方法 大ホールとの役割分担 【リハーサルホール】 大ホール舞台上と同程度の面積と、ホールとしての舞台性能 市民の多様な日常利用に対応可能な規模と仕様 本番使用と練習使用が可能な動線の設定 吹奏楽や合唱などの練習が可能な防音性能
			【3-4】 楽屋の個数・規模、バックヤード（裏動線・収納・搬出入口など）の機能性	【楽屋】 大小複数規模で過不足なく設置 公演前後の居心地と機能性 活動室としての利用を想定した動線や防音性能 【バックヤード】 搬出入口は大型搬入車両や側面開閉車に対応 ホールまでのスムーズな動線 十分な収納スペース 【オープンスペース（屋外）】 観客動線とサービス動線を分離 市役所と連動した滞留空間 積雪寒冷地であることへの配慮 非常時に一時的な避難場所機能 車寄せ、駐車場（一般車用、障がい者用、関係者用など）
		市民の日常利用や気軽な文化芸術の鑑賞を促し、性質の異なる催しや機能が共存する	【3-3】 催しや利用内容に応じたエントランスロビーとホワイエの役割分担	【ホワイエ・エントランス】 来館者の安全な往来や気軽な滞在が可能となる十分な広さと雰囲気演出 日常的な利用を促す配置と設え 客席に入れない観客のための設備
活動	②市民の活動を応援し、成長の場を提供する	練習や発表、創作など、多様な種類・規模の活動に対応する	【3-2】 多様な活動が過不足なく実現できる適切性、利用の柔軟性や相乗効果	【会議室】 各種会議や研修会などに対応できる規模と諸室数 諸室数を調整できる可動間仕切りの設置 楽屋としても利用可能な配置 【展示室】 展示に関連する活動の連携ができる配置 展示内容が適切に展示できる展示壁の壁量 複数の催しの同時開催を可能にする展示・間仕切り壁の性能 視認性を高める効果的な壁面間距離の確保 重量物の展示にも対応可能な耐荷重 展示に限らない多様な活動ができる規模 様々な活動形式に柔軟に対応できる収納スペースの確保
		誰もが思い思いに自由な活動を展開し、自分の場所と感じられる	【3-2】 各諸室の配置や親しみやすさを感じる雰囲気	【和室】 想定される活動に対応した構成や設備と規模設定 活動の特性に合わせたほかの諸室との兼ね合いを考慮した配置 【音楽室】 練習からリハーサルまで様々な音楽活動に対応できる規模と諸室数 活動の特性に合わせたほかの諸室との兼ね合いを考慮した配置 様々な音楽活動に柔軟に対応できる収納スペースの確保 室内外の静けさを確保できる防音性能 【ダンススタジオ】 バレエやヨガなど様々な活動に対応できる規模と室数 活動の特性に合わせたほかの諸室との兼ね合いを考慮した配置 諸室内外の静けさを確保できる防音・防振性能 想定される活動に対応した壁面・床の仕上げや設備 【ワークショップルーム・アトリエ】 活動の内容に対応できる作業台や設備 活動の特性に合わせたほかの諸室との兼ね合いを考慮した配置 様々な活動形式に柔軟に対応できる収納スペースの確保
				【会議室】 ホール催事の際に利用者が混乱しないための動線計画 可動間仕切り等によるフレキシブルな使い方ができる構成 各種催しに対応できる機材・機器等の設備 【エントランス・ホワイエ】 演奏の練習・発表などを行えるスペースの確保 関連する諸室の一体利用ができる配置や仕様 【調理スペース】 イベントの内容に対応できる作業台、調理設備 調理器具・食器等の収納スペースの確保 【キッズスペース】 利用者を想定した内容と配置、安全性の確保 公演やイベント時に託児機能を設ける際の配置や設備 【授乳室・おむつ替えスペース】 性別問わず乳幼児を連れた人が利用しやすい位置、防犯面への配慮 【サポーターズルーム】 文化活動のハブを担う団体の居室 事務室とは空間を分け、メインエントランス周辺に配置
				【エントランスロビー】 自由で活発な活動や滞在に対応できる机や椅子等の数と配置 【ホワイエ】 ホール利用に支障がない範囲で開放され、思い思いに滞在できる机や椅子等の数と配置 【飲食店・売店】 施設に立ち寄るきっかけとなり、滞在の質を向上させる機能や配置
交流	③幅広い属性の人が訪れ、交流を通してまちと文化を活性化させる	コンベンションを含む幅広い交流活動ができる	【3-2】 幅広い交流の内容に応じた諸室の規模や配置、文化活動のハブとしての機能を果たす諸室の必要性	【エントランスロビー】 エンタランスロビーを人々や情報が行き交う公共空間として開放 市民の日常的な利用を可能とする配置 外からも視認性の高いエントランスの配置と親しみやすい雰囲気 【事務室】 来訪者のアクセスとバックヤードとの接続を考慮した配置 情報発信に関わる異種機能の配置 【サポーターズルーム・活動室】 市民の自主的な活動の場となる機能と配置
		誰もがふらっと立ち寄り、様々な属性の人が同居して交流できる	【3-3】 世代や属性に応じた滞在空間の規模や配置	
			【3-5】 飲食店・売店の必要性	
発信	④新たな世代、施設を利用したことがない人が施設を訪れるきっかけをつくる	次世代への文化交流活動に関する知識や経験を継承する	【3-3】 情報の窓口としての設備、配置や雰囲気	
		施設利用が少ない市民に向けた情報のアウトリーチと情報発信の拠点となる	【3-4】 情報・発信機能を備えた職員スペースの位置付けや配置	
			【3-2】 市民の自主的な活動を支援する諸室の必要性	